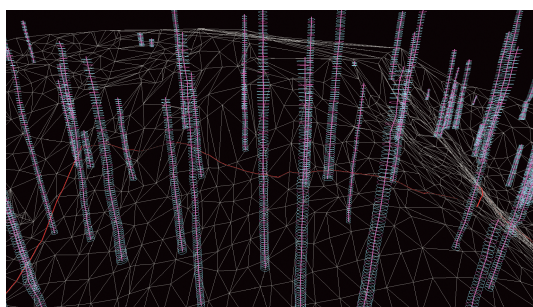
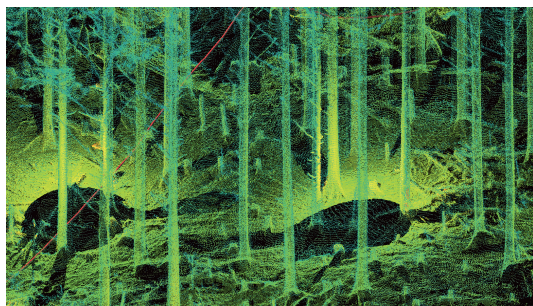
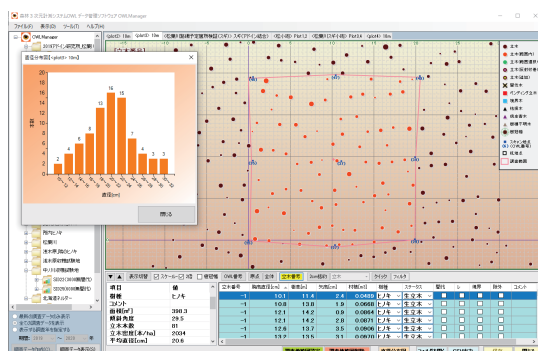
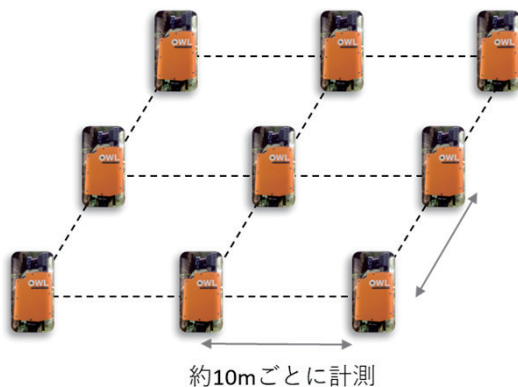


一脚型レーザースキャナーの 使い方と注意点



- 一筆書きをするように移動しながら各点で計測を行う（計測した点をピンクテープなどでマークするとよい）
- 死角ができないように、周囲に障害物が少ない測定点を選ぶ
- 尾根、谷など地形の変化点では、10m間隔にしばられず計測するようにする
- スキャン中は装置が揺れないように、一脚部分を肩でしっかりと支える。スキャン中のせき、くしゃみ、談笑にも注意する
- 計算時間は比較的短いので、モバイルパソコンを携帯すれば、現場で計測結果を確認することができる
- 下層植生が多く林内の見通しが悪いと、点群の合成に失敗したり、計測精度が低下することがある